

平成27年度事業計画

【Ⅰ】はじめに

平成25年5月31日付で公益社団法人として活動することとなった北九州市私立保育園連盟も、この2年間、公益性が求められる事業にどのように取り組めばよいかを模索しながら活動を続けてきたところである。

今年度は、昨年の実績に加え北九州市の市政方針の中で「子育て日本一を実感できるまちづくり」を標榜していることに鑑み、これまでより以上に当連盟も北九州市との連携を密にして、本市の子どもたちの育成は言うまでもなく、子育て家庭の皆様の一助となれるよう種々の公益事業を推進していきたい。また、こうした公益事業を推進するための財源確保の対策として収益事業についても積極的な取り組みを行っていきたい。

いよいよ本年4月から「子ども・子育て支援新制度」が発足することとなった。これまでにかつてなかった保育所保育の分岐点に立たされた時代が到来したと受け止め、これからの保育について真摯に取り組むことが求められていることを自覚し、公益社団法人としての意義ある対応を図ってまいりたい。なお、私たちの保育にかけるその思いは「視点はいつ子どもたち」に置いたものであることを忘れることなく、全国の保育組織と連動して行動することは必要不可欠であると認識を新たにしている。このことを念頭に置きながら、各委員会の更なる充実・発展を図る上からも全私保連と連動した委員会の活動の輪を広げていきたい。

以上のことから今年度の事業計画を次のとおり策定した。

【Ⅱ】専門委員会等活動計画

1. 総務委員会

当連盟が公益法人として円滑な運営ができるよう事業を推進する。

- (1) 全私保連組織に準じ、委員会組織活動の充実を図る。
- (2) 新設保育園の加盟を促進して、組織の充実と強化発展を図る。
- (3) 行政機関及び福祉関係団体と連絡調整を図る。
- (4) 必要に応じて連盟の関係諸規程の見直しを行う。
- (5) 子育てフェスティバルの開催 【公益事業3】

①北九州市保育士会が毎年開催している出前育児教室の共催

◇開催日時：平成27年9月5日（土）

◇参加者数：約200名

②地域の子育て支援における保育所（園）の役割や目的を広く市民に理解してもらい、地域社会との連携を深めることを目的として行う。

◇開催日時：年1回

◇参加者数：約300名

(6) 組織強化支援等に関する事業の促進 【その他事業2】

「ちびっこくらぶ」等の子どもの事故に対しての保険加入及び「ほいくのほけん」の加入促進を図る。

(7) 事務事業の受託

①民間保育所運営補助金申請事務の補助事業 【その他事業1】

民間保育所（園）が、四半期ごとに北九州市へ申請する民間運営補助金の申請事務の一部業務を補助する。

②ほっと子育てふれあいセンターの経理等事務補助 【その他事業2】

(8) 青年会議への活動支援 【その他事業2】

当連盟の専門委員会活動への協力及び会員相互の連携や資質向上を図ることを目的とした活動への支援

(9) 収益事業等の実施 【収益事業1】

当連盟の公益事業を円滑に行うための財源確保の一つとして、法人が企業と代理店契約を結び、保育所（園）で使用する事務用品（消耗品・備品）等の発注等代理業務を行う。

(10) 平成28年7月開催の第3回九州保育三団体研究大会に向けての準備

2. 予算対策委員会

(1) 公益事業を円滑に推進するために財源の確保に努める。

(2) 北九州市が掲げている「子育て日本一を実感できるまちづくり」の実現に向けて、基本的方向を示す「元気発進！子どもプラン」に示された子育て支援対策のうち保育に関する施策が更に実現されるよう要望する。

(3) 定期的に行政（北九州市保育課）と「保育に関する意見交換会」を開催し、保育施策の提言・推進を図る。

(4) 市及び市議会に対し、請願・陳情活動を行い、民間保育所（園）に対する理解と認識を図るとともに保育制度並びに市単費助成の支援体制の拡充を図る。 【その他事業1】

(5) 北九州市保育所連盟 制度・予算対策部会、北九州市保育士会 保育制度検討委員会と協力し、保育制度改革に対し、時宜に即した予対活動の推進を図る。

(6) 九州保育三団体及び全私保連・全保協の予対活動と連動して、国の予算対策への積極的な取り組みを行う。

3. 調査・研修委員会

「保育環境の向上」と「民間保育所の運営の改善」を図るため、以下の事業に取り組む。

(1) 保育環境の向上

①総務委員会と連携し、「子育てフェスティバル」の開催に必要な取り組みを行う。

【公益事業3】

②子育て支援研修（6月14日（日）・八幡西区 子どもの館） 【公益事業3】

「ロケットくれよん」の音楽を通じたパフォーマンスにより、家庭保育中の親子のふれあいと絆を深める。

③研修会への参加

◇第58回全国私立保育園研究大会（会員等大会派遣旅費の一部補助：1支部45,000円）
平成27年6月17日（水）～19日（金） 鳥取県鳥取市

◇第2回九州保育三団体研究大会

平成27年7月15日（水）～17日（金） 佐賀県唐津市

(2) 民間保育所（園）の運営の改善

民間保育所（園）の円滑な運営に資するため、次の事業を行う。

①保育士就職支援事業 【公益事業4】

保育士養成校の学生及び保育士証を有する者を対象に、保育所（園）への就職を支援するため、北九州市とともに以下の事業に取り組む。

◇養成校説明会（6月）

近隣養成校での保育所（園）や保育士に関する概要説明会

◇個別説明会（7月） 西日本総合展示場

会場内に7支部の保育所（園）がブースを設け実施する個別的な説明会

◇オープンキャンパス（8月）

会員保育所・保育園への施設見学を希望する学生等を積極的に受け入れる月間

②経営研修会

平成27年度にスタートする子ども・子育て支援新制度の下で円滑な保育所運営を図るため、「新制度で保育所経営はどのように変わるのか」を主題とした研修会を開催する。

4. 広報委員会

広報誌・ホームページの内容を充実させるための構成、情報発信の方法等を検討する。

(1) 休日等電話相談事業 【公益事業1】

近年の核家族化などにより子育ての知識の伝承がなく、隣人との関係が希薄化する中で育児に対する不安や悩みを抱える保護者が増加しており、育児に悩む保護者の相談に応じる。

①日 時：土曜日、日曜日 10時～16時

②相談員：有資格者（保育士：非常勤嘱託職員）

③対象者：子育て中の保護者等（祖父母などを含む）一般市民（不特定）

(2) 広報誌の発行 【公益事業2】

子育てにおける授乳期から離乳食への移行時の不安やアレルギー食の対応などの食に関する課題、また子どもの言葉の遅れなど発育上の課題など、子育て中の身近な悩みや不安について、保護者に分かりやすい子育て関連情報や子育て支援に関するイベント情報等の提供を行う。

①発行部数等：定期発行 年2回

発行部数 1回 20,000部

②広報誌の配布：保育所（園）を始め、市民センターなど公共施設や小児科医院など乳幼児が集まる施設等で配布する。

(3) ホームページによる情報発信 【公益事業2】

当連盟のホームページに子育て支援の情報を掲載しタイムリーな情報提供を行う。

- ①北九州市の子育て情報のホームページとリンクする。
- ②ホームページのサーバー維持管理、データの更新作業や障害の対応業務を（株）サーヴに委託する。

5. 諸会議の開催

(1) 理事会：平成27年5月中旬、平成28年3月中旬 他必要に応じて開催

(2) 定時総会：平成27年5月下旬

(3) 臨時総会：必要に応じて開催

(4) 定例施設長会：毎月1回（8月を除く） 【その他事業1】

民間保育所（園）相互の連携を図るとともに、行政（北九州市保育課）との連絡調整を図ることを目的として開催する。

(5) 常任委員会：毎月1回（8月を除く）

(6) 専門委員会：必要に応じて開催